

みずほCustomer Desk Report 2023/11/08号 (As of 2023/11/07)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.11
TKY 9:00AM	149.97	1.0718	160.81	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.68	1.0720	161.02	1.2346	0.6489
SYD-NY Low	149.95	1.0665	160.49	1.2346	0.6501
NY 5:00 PM	150.43	1.0700	160.95	1.2264	0.6405
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,152.60	56.74	日本2年債	0.1200%	0.0000%
NASDAQ	13,639.86	121.08	日本10年債	0.8800%	0.0100%
S&P	4,378.38	12.40	米国2年債	4.9144%	▲0.0243%
日経平均	32,271.82	▲436.66	米国5年債	4.5339%	▲0.0582%
TOPIX	2,332.91	▲27.55	米国10年債	4.5676%	▲0.0787%
ソコ日経先物	32,495.00	▲115.00	独10年債	2.6665%	▲0.0705%
ロンドンFT	7,410.04	▲7.72	英10年債	4.2740%	▲0.1015%
DAX	15,152.64	16.67	豪10年債	4.7690%	0.0520%
ハンセン指数	17,670.16	▲296.43	USDJPY 1M Vol	7.23%	0.04%
上海総合	3,057.27	▲1.14	USDJPY 3M Vol	8.60%	▲0.05%
NY金	1,973.50	▲15.10	USDJPY 6M Vol	8.97%	▲0.01%
WTI	77.37	▲3.45	USDJPY 1M 25RR	▲0.53%	Yen Call Over
CRB指数	275.72	▲6.17	EURJPY 3M Vol	8.49%	0.04%
ドルインデックス	105.54	0.33	EURJPY 6M Vol	8.88%	▲0.04%

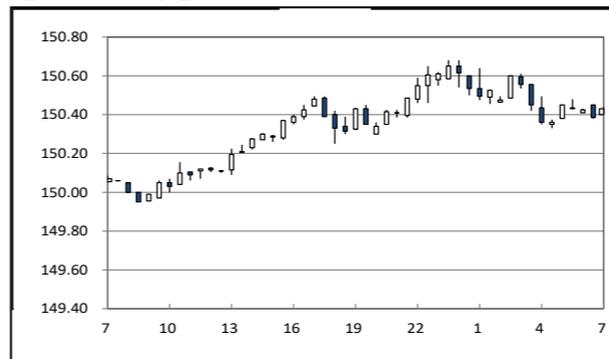
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月7日	12:00	中 輸出・輸入(前年比)	10月 -6.4%/3.0%	-3.5%/-5.0%
	12:00	中 貿易収支	10月 \$56.53b	\$82.00b
	12:30	豪 RBAキャッシュレート	7-Nov 4.35%	4.35%
	19:00	欧 PPI(前月比・前年比)	9月 0.5%/-12.4%	0.5%/-12.5%
	22:30	米 貿易収支	9月 -\$61.5b	-\$59.8b

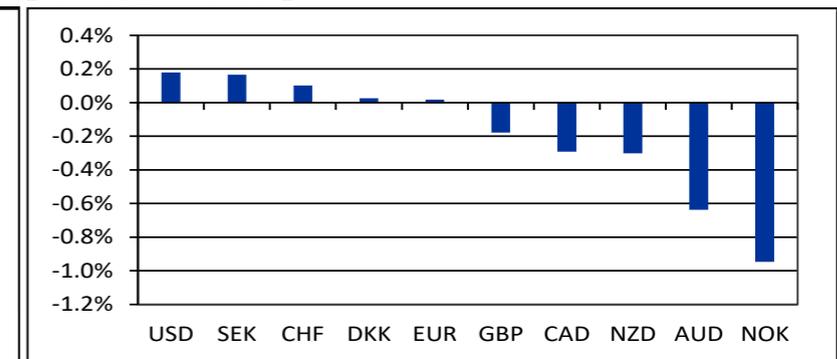
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月8日	14:00	日 景気一致指数・速報	9月 114.7	114.6
	16:00	独 CPI(前月比・前年比)・確報	10月 0%/3.8%	0%/3.8%
	17:40	欧 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	9月 -0.2%	-1.2%
	23:15	米 パウエルFRB議長中央銀行調査統計局会議会挨拶	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.00-151.00	1.0650-1.0750	160.00-161.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は150円台にて小動きの展開となった。欧州時間は米長期金利が低下し150円台前半で上値重い推移となった。NY時間はFRB高官による利上げを排除しないとの発言等を受けて、ドル/円は持ち直し一時150円台後半まで値を伸ばした。しかし、上昇一服後は米長期金利の低下を横目に再び150円台前半まで反落した。本日もドル/円は150円台でもみ合いを予想。米・10月雇用統計の結果が総じて弱含んだことを受けて米利上げサイクル終了への思惑などもあり、ドル/円は堅調推移するも上昇に勢いがつかない。かかる状況下、本日は米FRB議長の講演が予定されており今後の米金融政策の方向性についてヒントが得られれば相場が動意付くか注目している。

東京	東京時間のドル円は149.97レベルでオープン。特段目立った材料は見当たらなかったが、ドルが主要通貨に対して買われる展開となる中、一日を通して円安ドル高基調で推移した。結局150.36レベルでクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.36レベルでオープン。昨日のFed高官の発言を受けたドル買い戻しが継続。新規材料がない中、150.59まで上昇し150.55レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は150円台前半でスタート。豪州準備銀行(RBA)が政策金利を25bp引き上げたものの、声明文ではハ派の内容が嫌気され豪ドル売りから、ドルが対豪ドルで強まる中、ドル円もつれ高となり、じり高で推移し、150.55レベルでNYオープン。午前中は米金利の高止まりの展開に、高値圏の150.60付近を中心とした推移が続く。午後は米3年債の堅調な入札結果が米金利の低下要因となり、ドル円も上値を抑えられ、150.33まで反落。その後小動きとなり、150.43レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.07台前半でスタート。独9月鉱工業生産の予想より悪化した内容に伴い独金利低下や、欧州株安が重しとなり、じり安での推移が続き1.0679レベルでNYオープン。朝方は米金利が高水準で推移する展開が一段重しとなり、1.0665まで続落。その後、欧州株式市場が反発する展開を受け、1.0693まで買い戻される。午後は1.0673まで反落する場面もみられるも、その後先述の米3年債の結果を受け、米金利が低下するのを背景に1.0704まで切り直し、結局1.0700レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾見・岩下